

学都仙台コンソーシアムサテライトキャンパス

【仙台市青葉区一番町】

# 「社会情勢論」

東北学院大学法学部 教授 井上 義比古

# 「動物遺伝育種学」

宮城大学食産業学部 准教授 須田 義人

履修のご案内

学都仙台コンソーシアム 単位互換部会

## I 提供の趣旨

### 1 学都仙台単位互換ネットワーク単位互換学生の追加募集について

仙台圏 21 の大学、短期大学及び高等専門学校では「学都仙台単位互換ネットワーク協定」により学校等間交流の推進や意欲ある学生への多様な学習機会の提供することを目的とする単位互換制度を推進しています。

今回は、平成 23 年春の募集に続き、下記 2 科目について追加募集を行うものですが、通常の授業とは別時間となる週末に、交通の便が良い仙台市中心部にある学都仙台コンソーシアムサテライトキャンパスでの提供となりますので、より履修しやすいと思います。

もちろん、科目履修後に試験等で成績を評価して、一定以上の成績を修めた方には、所属する大学等の単位として認定されますので、学生の皆さんの積極的な活用を期待します。

### 2 科目等履修生の追加募集について

1 のうち宮城大学が提供する「動物遺伝育種学」については、県民の皆様が通常の科目を履修できる「科目等履修生制度」の科目としても提供します。1 の単位互換学生と一緒に履修し、同様に一定以上の成績を修めた方には、所定の単位が取得できます。

## II 提供科目

科目名	「社会情勢論」(2 単位)	「動物遺伝育種学」(2 単位)
提供大学	東北学院大学	宮城大学
教員名	法学部 教授 井上 義比古	食産業学部 准教授 須田 義人
授業内容	別紙 1 のとおり	別紙 2 のとおり
授業日程	別紙 3 のとおり	
提供対象	単位互換学生	単位互換学生 科目等履修生 定員 18 名
選抜手数料, 入学料・授業料	なし	・単位互換学生：なし ・科目等履修生：次のとおり 選抜手数料 9,800 円 〔 入学金 (県内の方) 28,200 円 " (その他) 56,400 円 授業料 29,600 円

### Ⅲ 出願等の手続

単位互換学生、科目等履修生ともに出願資格、手続及び書類など出願等の手続きは、現在両大学窓口で配付している下記募集要項の内容に変更ありませんが、追加募集のため次の項目については変更がありますのでご注意ください。

また、詳細については、お気軽に各大学担当者まで連絡ください。

#### 1 出願期間

「社会情勢論」  
「動物遺伝育種学」 } **9月16日(金)まで**

#### 2 授業提供場所

いずれも、「学都仙台コンソーシアムサテライトキャンパス」となります。

住所：仙台市青葉区一番町4-1-3 仙台市市民活動サポートセンター  
(旧：日専連ビープ) 6階セミナーホール 又は 3階研修室2

※会場の都合により、当日使用する部屋が変更となる場合がありますので、予めご了承ください。その際は履修者の方にご連絡させていただきます。

#### 3 出願等手続掲載募集要項

##### ① 「社会情勢論」

『平成23年度学都仙台単位互換ネットワーク特別聴講学生募集・出願要項  
<前期・後期>東北学院大学』

・掲載ホームページURL

<http://www.tohoku-gakuin.ac.jp/examination/eb055.shtml>

・大学担当者

教務課資格係 022-264-6451

[shikaku@staff.tohoku-gakuin.ac.jp](mailto:shikaku@staff.tohoku-gakuin.ac.jp)

##### ② 「動物遺伝育種学」

『平成23年度学都仙台単位互換ネットワーク単位互換学生募集要項 宮城  
大学』

・掲載ホームページURL

(単位互換学生) <http://www.myu.ac.jp/education/ed03.html>

(科目等履修生) <http://www.myu.ac.jp/education/ed01.html>

・大学担当者

事務部学務課教務第一グループ 022-377-8213

[kyoumu1@myu.ac.jp](mailto:kyoumu1@myu.ac.jp)



【科目名】 社会情勢論 (Contemporary Social and Political Issues)

【教員名】 井上 義比古

【テーマ】 現代社会の諸問題を分析する

【講義内容】

例年受講者が少ないので、基本的には受講者から提出された議論希望テーマについて、受講者間での議論を交えながら、日本を含む現代社会における諸問題を解明する。

【達成目標】

- ① 社会人になったときに必要な現代の政治的・社会的論争に関する基本知識を身につける。
- ② ある問題に関する詳しい知識がない場合でも、そのときに持っている知識を総動員して問題を分析できる。
- ③ 身につけた知識の内容について基本的な事項を他者から尋ねられた場合、正確に答えられる。

【授業計画】

以下のような分野からテーマを選択して分析します。ただし、具体的には、受講者が提出した希望テーマに即して、受講者の間の議論を交えながら授業を進めます。議論の順番についても同様とします。

①	議論テーマの整理	⑨	環境問題と国際政治 民営化
②	規制緩和 自由貿易体制	⑩	グローバルと停滞 新興国の高度成長
③	教育改革 社会秩序	⑪	マスメディアと政治 若者の意識と行動
④	中東問題 民族問題	⑫	日本語の現在 方言と標準語
⑤	少子高齢化 福祉国家・福祉社会	⑬	日本社会における格差 日本的経営
⑥	裁判員制度 犯罪不安と監視社会	⑭	テロとの戦い
⑦	金利 金融 為替	⑮	全体のまとめと理解の確認
⑧	環境税 禁煙問題		

【成績評価方法】

出席状況を考慮しつつ、議論の様子（80%）及び理解確認ペーパー（20%）で評価します。

【学習に必要な準備】

新聞に目を通す、TVのニュース・特集番組を視る、経済専門誌を時々読む、高校の政治経済・現代社会の参考書を見直す、といったことに普段から心がけることが必要です。

【テキスト】

使用しません。

【参考文献】

随時指示します。

【履修上の注意】

知識を得るだけでなく、議論に参加することも重要なので、発言しましょう。



【科目名】 動物遺伝育種学 (Animal Genetics and Breeding)

【教員名】 須田 義人

【到達目標】

ヒトの利用目的に沿って動物の量・質的形質に関する遺伝的能力を向上させ、中でも乳・肉・卵の生産性や抗病性に関する遺伝的改良が着実に進められている。その理論と実際、展望を集団遺伝学的レベルから分子遺伝学的レベルで網羅的に遺伝学と分子生物学の最先端を学ぶ。

【講義内容】

ヒトにとって有益な動物にするための経緯、遺伝的背景の違い、集団遺伝学の考え方、遺伝性の評価、分子レベルの遺伝変異と遺伝メカニズム、遺伝理論と分子情報による改良方法と結果、進化メカニズムとの関係などについて実際の解析データを用いて総合的に展開する。

【授業計画】

①	野生動物の能力と家畜化;動物の能力を高める
	動物の能力の遺伝的改良;遺伝的背景の違いが意味するもの
②	質的形質と量的形質の遺伝;質的形質の遺伝子組換え技術では食料生産を支えられない
	基礎分子遺伝育種(1);DNA・RNA 科学からタンパク質工学 (プロテオミクス) まで
③	応用分子遺伝育種(2);DNA, RNA, タンパク質情報とバイオインフォマティクスを使いこなす
	集団の遺伝構造と人為的小進化 (選抜);動物の集団遺伝理論と応用で改良する
④	交配様式と育種改良効果;近親交配とヘテロシス効果が示す意味を考える
	近交退化と雑種強勢;これまでの研究成果をもとに進化限界のメカニズムを考える
⑤	量的形質の遺伝性評価;遺伝的パラメータの理論と応用で改良効率を高める
	量的形質の遺伝能力推定;育種価推定と遺伝的改良量の結果を考察する
⑥	最新分子バイオテクノロジー;QTL, SNP, クローン, トランスジェニック, 核&胚移植の技術
	エピジェネティクス;獲得形質の遺伝
⑦	ウシ, ブタ, ニワトリの改良の実際;病気に強い家畜を作る (抗病性育種の試み)
	ペットの安全安心なブリーディング;
	定期試験

【成績評価方法・基準】

定期試験(1回;期末テスト), レポート, 出席状況

定期試験(期末テスト100点), レポート25点, 出席状況25点をそれぞれ満点とし合計150点を評価点とする。

【教科書】 使用しません。プリントを配布します。

【参考図書】 朝倉書店 佐々木義之著 新農学シリーズ「動物の遺伝と育種」, 朝倉書店;水間豊編「新家畜育種学」

後期開講日

「社会情勢論」  
全15コマ

毎週金曜日 19:10~20:40(1コマ:90分)  
仙台市市民活動サポートセンター(日専連ビープ) 6F セミナーホール

「動物遺伝育種学」  
全15コマ

指定土曜日 ①~⑥ 13:30~16:30(2コマ連続:90分×2)  
※最終日のみ ⑦ 13:30~18:00(2コマ連続:90分×3)  
仙台市市民活動サポートセンター(日専連ビープ) 3F 研修室2

※会場の都合により、当日使用する部屋が変更となる場合があります。  
その際は履修者の方にご連絡させていただきます。

2011. 10月

日	月	火	水	木	金	土
						1
						-
2	3	4	5	6	7	8
					①	①
9	10	11	12	13	14	15
					-	②
16	17	18	19	20	21	22
					②	-
23	24	25	26	27	28	29
					③	③
30	31					

2011. 11月

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
					④	-
6	7	8	9	10	11	12
					⑤	④
13	14	15	16	17	18	19
					⑥	-
20	21	22	23	24	25	26
					⑦	⑤
27	28	29	30			

2011. 12月

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
					⑧	⑥
4	5	6	7	8	9	10
					⑨	⑦
11	12	13	14	15	16	17
					⑩	予備日
18	19	20	21	22	23	24
					-	-
25	26	27	28	29	30	31
					-	-

2012. 1月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
					⑪	
8	9	10	11	12	13	14
					⑫	
15	16	17	18	19	20	21
					⑬	
22	23	24	25	26	27	28
					⑭	
29						

2012. 2月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
					⑮	
5	6	7	8	9	10	11
					-	
12	13	14	15	16	17	18
					-	
19	20	21	22	23	24	25
					-	
26	27	28	29			

## 【会場案内】

### 仙台市市民活動サポートセンター



#### 交通案内

- 地下鉄広瀬通駅 西5番出口すぐ
- 市営バス「商工会議所前」徒歩3分

ご来館には公共交通機関をご利用ください。

〒980-0811 仙台市青葉区一番町四丁目1-3 TEL 022-212-3010 FAX 022-268-4042

開館時間 9:00-22:00 (月-土) 9:00-18:00 (日・祝日) 休館日 毎月最終水曜日・年末年始

学都仙台単位互換ネットワークとは・・・

学都仙台単位互換ネットワークは、この制度に参加する大学、短期大学、高等専門学校に在籍する学生が、他の参加校が開講する科目を履修し、取得した単位を在籍する大学等の単位として認定できる制度です。

平成23年度は、大学16校・短期大学4校・高等専門学校1校の21校が参加し、各大学等の開講科目の一部を単位互換ネットワークの科目として提供しています。

各校が提供する専門性の高い科目、特色のある科目の受講が可能となり、意欲のある学生の学習機会が大きく広がっています。



単位互換部会